

4 温室効果ガス排出量の削減目標（自動車に係るものを除く。）

(1) 現在の削減計画期間の削減目標

計画期間	2015 年度から 2019 年度まで			
削減目標	特定温室効果ガス	空調機の更新、高効率機器の導入ならびに運用面での改善を図り、総量削減義務の達成を目指す。		
	特定温室効果ガス以外の温室効果ガス	現在の削減計画期間と同様に引き続き節水を行うことでその他ガスの抑制を維持する。		
削減義務の概要	基準排出量	6,072 t（二酸化炭素換算）/年	削減義務率の区分	I-1
	排出上限量（削減義務期間合計）	25,747 t（二酸化炭素換算）	平均削減義務率	15.19%

(2) 次の削減計画期間以降の削減目標

計画期間	2020 年度から 2024 年度まで	
削減目標	特定温室効果ガス	積極的な高効率機器の導入ならびにさらなる運用面での改善を図り総量削減義務以上の削減を目指す。
	特定温室効果ガス以外の温室効果ガス	現在の削減計画期間と同様に引き続き節水を行うことでその他ガスの抑制を維持する。

5 温室効果ガス排出量（自動車に係るものを除く。）

(1) 温室効果ガス排出量の推移

単位：t（二酸化炭素換算）

		2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
特定温室効果ガス (エネルギー起源CO ₂)		4,269	4,267			
その他ガス	非エネルギー起源 二酸化炭素 (CO ₂)					
	メタン (CH ₄)					
	一酸化二窒素 (N ₂ O)					
	ハイドロフルオロカーボン (HFC)					
	パーフルオロカーボン (PFC)					
	六ふっ化いおう (SF ₆)					
	三ふっ化窒素 (NF ₃)					
上水・下水		64	67			
合計		4,333	4,334			

(2) 建物の延べ面積当たりの特定温室効果ガス年度排出量の状況

単位：kg（二酸化炭素換算）/㎡・年

	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
延べ面積当たり 特定温室効果ガス 年度排出量	173.1	173.0			

7 温室効果ガス排出量の削減等の措置の計画及び実施状況（自動車に係るものを除く。）

対策 No	対策の区分		対策の名称	実施時期	備考
	区分 番号	区分名称			
			【特定温室効果ガス排出量の削減の計画及び実施の状況】		
1	130100	13_空気調和の管理	2階1店舗系統ファンコイル12台分冬期用冷房熱源装置設置	2011～	2階店舗ファンコイル冬期冷房熱源としてフリーストリングシステムの導入（2011年度導入済み）
2	150200	15_照明設備の運用管理	1、2階通路照明回路変更	2012～	不必要箇所を消灯できるように回路変更（2012年度工事完了）
3	150200	15_照明設備の運用管理	1、2階通路照明器具取替	2013～	LED器具への更新
4	120700	12_蒸気の漏えい及び保温の管理	蒸気バルブ・継手等保温ジャケット取付け	2013～	蒸気配管に保温されていない箇所からの放熱による損失の低減を図る
5	130100	13_空気調和の管理	防災センター空調機（パッケージ）更新	2014～	空調機（パッケージ）の更新
6	130100	13_空気調和の管理	管理系統空調機（外調機）更新	2014～	空調機（外調機）の更新
7	130100	13_空気調和の管理	管理系統空調機（AC-2、AC-3、AC-4、RF-1）更新	2015～	空調機の更新
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

7 温室効果ガス排出量の削減等の措置の計画及び実施状況（自動車に係るものを除く。）

対策 No	対策の区分		対策の名称	実施時期	備考
	区分 番号	区分名称			
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
	【その他ガス排出量の削減の計画及び実施の状況（その他ガス削減量を特定温室効果ガスの削減義務に充当する場合のみ記載）】				
51					
52					
53					
	【排出量取引の計画及び実施の状況】				
61					
62					
63					